

相模原市文化財年報

令和3年度の成果



相模原市教育委員会

目 次

第 章 文化財の保存と活用	
1 文化財保護審議会	1
2 文化財の保存	1
(1) 史跡勝坂遺跡の保存整備 (2) 史跡川尻石器時代遺跡の保存整備 (3) 小原宿本陣の保存整備	
3 文化財の管理	2
(1) 相模原市古民家園の管理 (2) 史跡田名向原遺跡公園及び旧石器ハテナ館の管理	
(3) 史跡勝坂遺跡公園の管理 (4) 旧中村家住宅の管理 (5) 小原宿本陣の管理 (6) 埋蔵文化財整理室の管理	
(7) 防災訓練 (8) 史跡などの除草・清掃 (9) ギフチョウとその生息地	
第 章 文化財の調査	
1 埋蔵文化財の調査	5
(1) 調査件数など (2) 調査概要 (発掘調査) (3) 埋蔵文化財試掘・確認調査一覧	
2 津久井城跡の調査	12
第 章 文化財の普及と活用	
1 民俗芸能大会と文化財展	13
(1) 相模原市民俗芸能大会 (2) 相模原市文化財展	
2 相模原市古民家園事業	13
(1) 七夕飾り (2) 古民家園保存・普及事業	
3 旧石器ハテナ館普及事業	13
(1) 講演会 (2) イベント (3) 定例体験教室 (4) 連続講座 (5) 体験事業 (6) 出張授業	
4 史跡勝坂遺跡公園事業	15
(1) 勝坂遺跡縄文まつり (2) 勝坂遺跡活用事業	
5 文化財調査・普及員の活動	15
(1) 教育委員会主催事業への参加 (2) 調査・普及員の自主活動	
6 文化財保護団体の活動	17
(1) 相模原市民俗芸能保存協会 (2) 相模原市文化財研究協議会	
7 その他の主な普及事業	17
(1) 文化財保護ポスター展 (2) 文化財ホームページなどの充実	
(3) 文化財×博物館×図書館×旧石器ハテナ館連携事業～世界遺産じゃないけど相模原にもある縄文遺跡群～	
(4) 文化財×博物館連携事業 おひなさまスタンプラリー	
付 表	
1 相模原市内の指定・登録文化財数内訳	2
2 指定・登録文化財一覧	3
3 補助金・奨励金交付一覧	4
4 刊行物一覧	

例 言

- 1 本書は、相模原市教育委員会教育局生涯学習部文化財保護課が、令和3年度に実施した文化財保護事業の概要をまとめた。
- 2 本書の編集は、相模原市教育委員会（文化財保護課）が行った。
- 3 文中の敬称は省略した。

表紙写真

市登録史跡大島中ノ郷のヤツボ

第 章 文化財の保存と管理

1 文化財保護審議会

相模原市文化財の保存及び活用に関する条例(平成12年10月1日施行、平成19年3月11日改正)に基づき設置しました。審議会委員の定数は15人以内で、学識経験者を教育委員会が委嘱します(任期は2年間)。

同審議会は、教育委員会の諮問に応じて、文化財の保存及び活用に関する重要事項を調査審議し、その結果を答申し、並びにこれらの事項について教育委員会に建議します。

文化財保護審議会の開催経過

○開催日 令和3年11月11日

- 1 今期正・副会長の選出について(協議)
- 2 文化財保護法改正に伴う現行条例の一部改正について(報告)
- 3 国指定史跡の追加指定について(報告)
- 4 市登録文化財候補の調整経過等について(報告)
- 5 その他の報告について(報告)
- 6 次期文化財指定又は登録に係る候補の選定方針について(提案)
- 7 その他

○開催日 令和4年3月14日

- 1 次期文化財指定又は登録候補の提案について
- 2 その他

相模原市文化財保護審議会

氏名	専門分野	所属等
薄井 和男	中世美術史(彫刻)	元神奈川県立歴史博物館館長
内川 隆志	日本考古学	副会長、國學院大學教授
大崎 綾子	日本刺繍史、染織文化財(保存修復)	女子美術大学准教授
鹿野 陽子	造園学(景観)	岐阜県立国際園芸アカデミー客員教授
神崎 直美	日本近世史	城西大学教授
木場 英久	植物学(植物分類)	桜美林大学教授
清水 擴	日本建築史	東京工芸大学名誉教授
浜田 弘明	人文地理学	桜美林大学教授
平田 大二	地質学	神奈川県立生命の星・地球博物館館長
山崎 祐子	民俗学	一般財団法人宮本記念財団理事
山田 正法	郷土史	元相模湖町文化財保護委員
山本 雅子	発生学、解剖学(動物)	会長、麻布大学名誉教授

*五十音順/令和3年度(任期:令和2年10月1日~令和4年9月30日)

2 文化財の保存

(1) 史跡勝坂遺跡の保存整備

国指定史跡勝坂遺跡について、勝坂遺跡A区と勝坂遺跡D区有鹿谷地点の公有地化を行いました。

○指定面積47,056.6m²(公簿)

○令和3年度公有地化面積6,610.74m²(相模原市土地開発公社からの買戻し)

(2) 史跡川尻石器時代遺跡の保存整備

国指定史跡川尻石器時代遺跡について、調査成果をもとに史跡の本質的価値を明らかにし、今後の保存整備に向けた「川尻石器時代遺跡調査保存協議会」を設置し、保存整備事業に取り組んでいます。

指定面積24,237.61m²

(3) 小原宿本陣の保存整備

小原宿本陣保存整備協議会

県指定重要文化財小原宿本陣につきまして、建物の解体・復原を行い、適切に保存し活用するため「小原宿本陣保存整備協議会」を設置し、保存整備事業に取り組んでいます。

小原宿本陣保存整備協議会委員（順不同）

氏名	専門分野	職等
清水 擴	日本建築史	東京工芸大学名誉教授
小林 幸治	地 域	小原宿活性化推進会議会長
大野 敏	建 築 学	横浜国立大学教授
山田 正法	郷 土 史	相模原市文化財保護審議会委員
内川 隆志	日本考古学	國學院大學研究開発推進機構教授
谷口 肇	行 政	神奈川県職員（文化遺産課）
新井 武雄	行 政	相模原市職員（相模湖まちづくりセンター）
森 英紀	行 政	相模原市職員（建築・住まい政策課）
仙波 浩美	行 政	相模原市職員（文化財保護課）

3 文化財の管理

(1) 相模原市古民家園の管理

開園時間 午前9時30分～午後4時30分（ただし7月、8月は午後5時30分まで）

休 園 日 12月28日～1月3日

臨時休園 令和3年8月6日～9月30日

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため

入 園 料 無料

所 在 地 相模原市緑区大島3853-8 相模川自然の村公園内

建築年代 18世紀初期

規 模 桁行10間半、梁間5間、木造1階

屋 根 茅葺寄棟造（土間側入母屋造）

神奈川県指定重要文化財「旧青柳寺庫裡」を移築・復原し、平成10年4月に開園、平成31年3月には「旧青柳寺庫裡」の茅葺屋根の葺き替えを行いました。

(2) 史跡田名向原遺跡公園及び旧石器ハテナ館の管理

開園・開館時間 4月～10月 午前9時～午後6時

11月～3月 午前9時～午後5時

休 園 ・ 休 館 日 12月29日～1月3日

臨 時 休 館 令和3年8月6日～9月30日

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため

入 園 ・ 入 館 料 無料

所 在 地 相模原市中央区田名塩田3-23-11

史跡田名向原遺跡は、平成9年3月に後期旧石器時代の住居状遺構が発見され、学術的な価値だけではなく、希少な遺跡であることから、遺構の現状保存を図り、活用されることとなりました。

平成11年1月28日には国の史跡指定を受け、平成19年3月31日に住居状遺構などを復元した遺跡公園として開園しました。

また、平成21年4月1日には、遺跡のガイダンス及び体験学習などを目的とした史跡田名向原遺跡旧石器時代学習館（愛称：旧石器ハテナ館）が開館しました。

ア 遺跡公園の面積と復元遺構などの概要

総面積8,218㎡（国指定史跡部分730.45㎡含む）

住居状遺構（復元）

谷原12号墳（復元）、同13、14号墳（位置表示）

地層・黒曜石展示パネル（黒色土～ローム層）

地層展示パネル（ローム層～段丘礫層）

イ 旧石器ハテナ館の面積と施設

延床面積 621.61㎡ 建物の構造 鉄骨造平屋建

施設の構成 展示室216.01㎡、実習・講習室95.40㎡

ウ 入館者への説明

入館者のうち、希望者に対して学習指導員及び文化財ボランティアである田名向原遺跡案内・普及実行委員会
が案内解説を実施しました。

（3）史跡勝坂遺跡公園の管理

管理棟開放日 水～日曜日（12月29日～1月3日を除く）

月・火曜日が祝日と重複の場合は開放日

臨時閉鎖 令和3年8月6日～9月30日

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため

管理棟開放時間 午前9時～午後4時

トイレ開放時間 午前9時～午後4時

入園料 無料

所在地 相模原市南区磯部1780外

勝坂遺跡は、縄文時代中期（約5,000年前）の大集落跡です。大正15（1926）年、おおやまかしわ大山柏によって発見された土器は、装飾的な文様や顔面がんめん把手（顔を表現した取っ手）などによって注目を浴び、後に「勝坂式土器」として、縄文時代中期の目安とされました。

現在は勝坂遺跡D区を史跡公園として整備し、復元住居2棟と敷石住居のレプリカなどを展示しています。勝坂遺跡A区では勝坂式土器発見の地として説明板を設置しています。

遺跡公園の面積と復元遺構等の整備概要

面積19,921㎡

竪穴住居（復元） 2棟（土葺・笹葺）

竪穴住居廃絶後の窪地 3箇所

敷石住居のレプリカ1基

縄文生活林や緩衝植栽

園路・説明板・テーブルベンチ等

管理棟・トイレ

（4）旧中村家住宅の管理

開館時間 午前9時30分～午後4時

休館日 月～水曜日（但し祝日は開館）

12月29日～1月7日

臨時休館 令和3年8月6日～9月30日
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため

入館料 無料

所在地 相模原市南区磯部1734

建築年代 19世紀中頃

概要 主屋：木造 2階建 延床面積 420㎡
長屋門：木造 平屋建 床面積 88㎡

幕末の擬洋風建築である「旧中村家住宅」は、国登録文化財に登録されています。

平成21年度に所有者から寄贈を受け、平成22年4月から一部を公開しました。

(5) 小原宿本陣の管理

開館時間 午前9時30分～午後4時
(入館は午後3時30分まで)

休館日 月曜日(但し祝日の場合は直後の平日に振替)
12月29日～1月4日

臨時休館 令和3年8月6日～9月30日
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため

入館料 無料

所在地 相模原市緑区小原698番1

建築年代 19世紀初期

規模 桁行13間 梁行7間

屋根 茅葺 銅板葺覆い 西面入母屋造 東面兜造

神奈川県指定重要文化財「小原宿本陣」を平成6年から公開しました。

各施設の入館者数

年 月	相模原市古民家園		旧石器ハテナ館		旧中村家住宅		小原宿本陣	
	開園日数	入園者数	開館日数	入館者数	開園日数	入園者数	開園日数	入園者数
令和3年4月	30	2,145	30	653	18	110	26	657
令和3年5月	31	2,744	31	726	21	118	26	697
令和3年6月	30	1,317	30	1,282	16	74	26	489
令和3年7月	31	2,796	31	1,111	19	38	27	416
令和3年8月	5	513	5	222	2	4	4	88
令和3年9月	0	0	0	0	0	0	0	0
令和3年10月	31	1,928	31	907	19	128	27	570
令和3年11月	30	2,413	30	926	18	172	25	893
令和3年12月	27	1,447	28	850	16	46	24	370
令和4年1月	28	1,025	28	609	15	57	23	369
令和4年2月	28	2,308	28	520	17	69	24	542
令和4年3月	31	3,679	31	717	18	96	27	862
令和3年度計	302	22,315	303	8,523	179	912	259	5,953
開園からの累計	7,964	853,270	-	350,641	2,424	18,910	-	195,735

令和3年8月6日～9月30日新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため各施設を休館しました。

(6) 埋蔵文化財整理室の運営

平成26年度より、埋蔵文化財の収蔵を行う暫定施設として「埋蔵文化財整理室」(緑区与瀬234)を設置し、文化財保護課で管理を行っています。

収蔵点数 令和4年3月31日現在の保管数
 合計 837箱

(7) 防災訓練

第68回文化財防火デーに合わせ、令和4年1月23日に旧中村家住宅で防火訓練を実施しました。またその他文化財保護課所管施設においても、消防署に協力いただき防災訓練を実施しました。

(8) 史跡などの除草・清掃

史跡などを管理するため、史跡勝坂遺跡、史跡田名向原遺跡、史跡川尻^{かわしり}石器時代遺跡、史跡寸沢嵐^{すあらし}石器時代遺跡、^{からす やま りょう}烏山領制札場跡、新戸の一里塚、相模野基線北端点、上矢部土塁、城山の下馬梅、溝口桂巖ゆかりの地、大島中ノ郷のヤツボにおいて清掃や除草、剪定を実施しました。

(9) ギフチョウとその生息地の管理

県指定天然記念物「ギフチョウとその生息地」(所在地：相模原市緑区(旧藤野町域))について、市民団体「しのばらギフチョウの会」による保全活動に参加するとともに、県・県警・市・市民団体による官民合同パトロールに参画し、不法捕獲等に対する監視活動を行いました。

第 章 文化財の調査

1 埋蔵文化財の調査

(1) 調査件数など

周知の埋蔵文化財包蔵地において、開発行為等による土木工事が計画されている場合、事業者の依頼に基づき事業地の分布調査や試掘・確認調査を実施しています。また、土木工事が埋蔵文化財に影響を及ぼす場合は、記録保存のための発掘調査や工事中の立会などを事業者に指導しています。

ア 埋蔵文化財事務処理件数

窓口事前照会件数	2593 件			
開発事前協議回答数	89 件			
土木工事等の発掘届出・通知数	法 93 条	695 件	発掘調査	8 件
			工事立会	430 件
			慎重工事	244 件
			緊急工事	0 件
			その他注意	13 件
	法 94 条	80 件	発掘調査	1 件
			工事立会	63 件
			慎重工事	13 件
発掘調査届出・報告数	法 92 条	7 件		
	法 99 条	1 件		

イ 開発などに伴う調査件数

本発掘調査	6件	民間事業	4件
		公共事業(県)	1件
		公共事業(市)	1件
試掘・確認調査	69件	民間事業	57件
		公共事業	12件
工事立会	409件	民間事業	372件
		公共事業	37件
		その他	0件

ウ 埋蔵物の監査・文化財認定

本発掘調査	民間調査組織によるもの	4件
	市教育委員会によるもの	1件
学術調査		0件
試掘・確認調査	民間調査組織によるもの	0件
	市教育委員会によるもの	37件

エ 保存目的の調査

1件 津久井城跡城坂曲輪群南地点6号曲輪

オ 学術調査

0件

(2) 調査概要(発掘調査)

ア 当麻遺跡第3地点(190遺跡)

遺跡の種類 集落跡

遺跡の時期 旧石器、縄文、弥生、古墳、奈良～平安、中世、近世

調査期間 令和3年4月12日～次年度継続中

所在地 相模原市中央区田名花ヶ谷戸10451番外25筆

調査機関 株式会社玉川文化財研究所

調査担当者 吉田弘明

調査面積 18,126㎡

調査原因 土地区画整理事業

発見遺構 縄文:住居址43、敷石2、竪穴状遺構1、配石6、集石44、集礫1、埋設土器8、焼土土坑1、焼土址1、
陥し穴3、土坑45、ピット527
平安:住居址7、建物址8、土坑28、ピット224
中世:溝3、土坑4

出土遺物 縄文:土器、石器、土製品、石製品

遺物の一時保管 株式会社玉川文化財研究所

イ 相原八幡西遺跡第5地点(83遺跡)

遺跡の種類 集落跡

遺跡の時期 旧石器、縄文、古墳、奈良～平安、中世、近世

調査期間 令和3年8月2日～9月24日
所在地 相模原市緑区相原六丁目309番1、5、310番1の各一部
調査機関 有限会社吾妻考古学研究所
調査担当者 大坪宣雄
調査面積 80.8㎡
調査原因 集合住宅建設
発見遺構 縄文：住居跡1、竪穴状遺構1、埋嚢2、焼土遺構2、土坑2、ピット
古墳：住居跡1
近世：溝5、地下式坑1、土坑13、ピット
出土遺物 縄文：土器、石器、石製品
古墳～平安：土師器
近世：陶磁器、鉄滓、木製品
遺物の一時保管 有限会社吾妻考古学研究所

ウ 中野中里遺跡第2次調査（ 372遺跡）

遺跡の種類 散布地・集落跡
遺跡の時期 縄文、弥生、古墳、奈良～平安、近世
調査期間 令和3年10月25日～令和4年1月14日
所在地 相模原市緑区中野937番2
調査機関 睦合文化財株式会社
調査担当者 田村典雄、金箱文夫
調査面積 538.96㎡
調査原因 公共施設建設
発見遺構 縄文：土坑4、ピット26
奈良～平安：建物跡1、ピット列2、土坑8、ピット51
近世：土坑43、ピット列3、ピット9、畝跡46
出土遺物 旧石器：礫
縄文：土器、石器
奈良～平安：土師器、須恵器、鉄製品
近世：陶磁器
遺物の一時保管 睦合文化財株式会社

エ 中村遺跡第8地点（ 24遺跡）

遺跡の種類 集落跡
遺跡の時期 旧石器、縄文、古墳、奈良～平安、近世
調査期間 令和3年11月8日～令和4年4月6日
所在地 相模原市南区上鶴間本町六丁目1903番1、3
調査機関 睦合文化財株式会社

調査担当者 金井美幸
 調査面積 2134.8㎡
 調査原因 集合住宅建設
 発見遺構 旧石器：ブロック・礫群10
 縄文：埋設土器7、焼土跡1、礫・遺物集中箇所1、不明遺構4、土坑21、ピット群
 奈良～平安：住居跡5、建物跡3、土坑2、埋設土器1、焼土跡1、ピット群
 出土遺物 旧石器：石器
 縄文：土器、石器
 奈良～平安：土師器、須恵器、灰釉陶器、鉄製品
 遺物の一時保管 睦合文化財株式会社

オ 津久井城跡城坂曲輪群南地点6号曲輪（ 248遺跡）

遺跡の種類 城館跡・散布地
 遺跡の時期 旧石器、縄文、弥生、古墳、奈良～平安、中世、近世
 調査期間 令和3年11月8日～11月30日
 所在地 相模原市緑区根小屋309番外
 調査機関 相模原市教育委員会、公益社団法人神奈川公園協会
 調査担当者 齊藤真一、中川真人、鑑田夏実、江川真澄、河本雅人、長澤有史、野口浩史
 調査面積 22㎡
 調査原因 保存目的
 発見遺構 中・近世：溝2、ピット1
 出土遺物 縄文：土器、石器
 中世：かわらけ
 遺物の一時保管 相模原市教育委員会

カ 矢掛・久保遺跡第13次調査（ 72遺跡）

遺跡の種類 集落跡
 遺跡の時期 旧石器、縄文、古墳、奈良～平安、中世、近世
 調査期間 令和3年11月15日～令和4年1月31日
 所在地 相模原市緑区東橋本四丁目1240番5ほか
 調査機関 相模原市教育委員会
 調査担当者 内田真一郎、鯉淵義紀
 調査面積 469.29㎡
 調査原因 道路改良事業
 発見遺構 奈良～平安：住居跡3、建物跡2、柱穴列2、ピット41
 出土遺物 縄文：土器、石器
 奈良～平安：土師器、須恵器、灰釉陶器、石製品、鉄製品、焼成粘土塊
 中近世：陶磁器、鉄製品

近現代：陶磁器、陶製品、獣骨

遺物の一時保管 相模原市教育委員会

キ 東橋本中村遺跡（76遺跡）

遺跡の種類 散布地
 遺跡の時期 旧石器、古墳、奈良～平安
 調査期間 令和4年3月7日～4月21日
 所在地 相模原市緑区東橋本三丁目557番1
 調査機関 株式会社玉川文化財研究所
 調査担当者 小山裕之
 調査面積 50㎡
 調査原因 宅地造成
 発見遺構 旧石器：ブロック
 出土遺物 旧石器：石器
 遺物の一時保管 株式会社玉川文化財研究所

（3）埋蔵文化財試掘・確認調査一覧

No.	調査原因	調査日	区	所在地	面積 (㎡)	遺跡 番号	遺構	遺物
1	宅地造成	4/12	中央区	上溝一丁目391番1外	7	122	なし	なし
2	集合住宅	4/12	中央区	水郷田名一丁目1058番1、 1063番1、5	8	143	なし	古墳：土師器 古代：土師器 近世：土製品
3	店舗	4/15	中央区	田名5061番1	11	144	平安：竪穴住居址1 土坑1	古代：土師器 須恵器
4	個人住宅	4/19	緑区	橋本七丁目25番1	8	79	なし	古代：土師器
5	その他建物	4/26	緑区	東橋本四丁目1316番7	4	72	なし	なし
6	集合住宅	5/6	南区	下溝1134番1の一部	6	209	なし	縄文：土器
7	個人住宅	5/14	緑区	相原五丁目454番4、5、9、 11	8	83	なし	縄文：土器 古代：土師器 近世：陶器
8	個人住宅	5/14	南区	新戸字釣瓶下2026番3、4	4	236	なし	なし
9	その他工事	5/20	緑区	又野字道下100番3	6	305	なし	縄文：土器、石器
10	店舗	5/24～ 5/25	中央区	田名5061番1	18.2	144	平安：ピット3	縄文：土器 古代：土師器 近世：石製品
11	店舗	5/24	南区	古淵五丁目3182番1、 3183番2&、4	8	43	なし	なし
12	宅地造成	5/28	南区	磯部字根岸1166番2	8	230	なし	なし
13	集合住宅	6/1	緑区	橋本五丁目86番3	8	77	なし	なし
14	集合住宅	6/1～ 6/3	緑区	相原六丁目309番1、5、310 番1の各一部	19	83	縄文：竪穴住居址1 古墳末～奈良：竪穴住 居址2、ピット4	縄文：土器、石器 古代：土師器 須恵器 近世：陶器、磁器 金属製品 石製品
15	宅地造成	6/7	緑区	鳥屋字鳥居原1628番1外	12	343	なし	なし
16	その他建物	6/7	緑区	青野原3159番1外	6	367	なし	縄文：土器

17	宅地造成	6/8	緑区	鳥屋字鳥居原 1627 番 1 外	8	343	なし	なし
18	個人住宅	6/21	緑区	橋本五丁目 85 番 32、 30 の一部、34	4	77	なし	なし
19	個人住宅	6/21	緑区	橋本五丁目 85 番 21、30 の 各一部	4	77	なし	なし
20	個人住宅	6/23	緑区	相原六丁目 244 番 12	4	83	なし	縄文：土器 古代：土師器
21	個人住宅	6/23	南区	上鶴間本町六丁目 2154 番 12 の一部	4	24	なし	縄文：土器 古代：須恵器 土師器 近世以降：磁器
22	宅地造成	6/28～ 6/29	緑区	相原一丁目 876 番 1	9	83	なし	なし
23	集合住宅	7/6	南区	上鶴間本町六丁目 2093 番 1、 5	8	25	なし	古代：須恵器 土師器
24	集合住宅	7/26	南区	鷺野森三丁目 71 番 9、10	4	36	なし	なし
25	個人住宅	8/2	緑区	相原六丁目 206 番 8	4	83	なし	縄文：土器
26	道路	8/2～ 8/10	南区	下溝 690 番 6、694 番 5	42	230 周知外	中世：溝状遺構 1 ピット 1	縄文：土器、石器
27	集合住宅	8/10	南区	下溝字稲荷林 2039 番 1 の一 部	8	197	なし	近世以降：陶器
28	宅地造成	8/11	緑区	下九沢字竹ノ内 2516 番 1	8	97	なし	なし
29	集合住宅	8/18～ 9/10	南区	上鶴間本町六丁目 1903 番 1、3	206	24	旧石器：ブロック 3 焼礫出土地点 1 平安：掘立柱建物址 2、ピット 16	旧石器：石器、焼礫 縄文：土器、石器 平安：土師器
30	鉄道	9/7～ 9/13	緑区	小倉 370 番外	59	285	なし	縄文：土器、石器
31	個人住宅	9/10	南区	上鶴間本町五丁目 1927 番 4	4	25	なし	なし
32	宅地造成	9/13～ 9/16	南区	新戸字土井下 5170 番、5169 番 1～4	38	232	中世以前：道路状遺構 1、溝状遺構 1、ピット 4	縄文：石器 中世：灰釉陶器 近世：磁器
33	集合住宅	9/21	南区	上鶴間本町七丁目 576 番 1、 8、9 の各一部	4	21	なし	なし
34	ガス・水 道・電気等	9/27～ 9/28	緑区	鳥屋 428 番 1 外	3.99	403	なし	なし
35	個人住宅	10/4	南区	上鶴間本町八丁目 489 番 5、 490 番 5	4	19	なし	古代：土師器
36	宅地造成	10/4～ 10/14	南区	新戸字土井下 2415 番 1 外	36.2	232	縄文：配石状遺構 1 集石遺構 1 古代：溝状遺構 1、土坑 2、ピット 9	縄文：土器、土製品 古墳：土師器 古代：須恵器 土師器
37	宅地造成	10/25～ 10/27	中央区	田名字坂上 1314 番 1、3 の 各一部	22	140	なし	縄文：土器、石器 古代：土師器 須恵器
38	個人住宅	11/1～ 11/2	中央区	田名塩田三丁目 327 番 23、 24	9.7	185	古代以降：溝状遺構 1 ピ ット 3	古代：土師器 平安：土師器
39	その他建物	11/8～ 11/10	中央区	上溝二丁目 3717 番 2、3722 番 1	12	124	縄文：ピット 1	縄文：土器
40	ガス・水 道・電気等	11/24	緑区	青根 1794 番 1	2	329	なし	なし
41	宅地造成	11/29～ 12/2	緑区	東橋本三丁目 557 番 1	15	76	旧石器：遺物集中部 1 炭 化物集中部 1	旧石器：石器 縄文：土器 近世以降：磁器
42	集合住宅	12/7	緑区	東橋本二丁目 163 番 16	4	75	なし	なし
43	宅地造成	12/13	中央区	上矢部二丁目 336 番 3	8	65	なし	なし

44	宅地造成	12/15	南区	新戸 2538 番	6	231	近世以降：溝状遺構 1	古代：土師器、須恵器、鉄製品
45	宅地造成	12/16	南区	新戸 2538 番	6	231	近世以降：溝状遺構 1	古代：土師器、須恵器、鉄製品
46	宅地造成	12/15～ 12/16	南区	新戸 2538 番	4	231	なし	古代：土師器 須恵器
47	宅地造成	12/15～ 12/16	南区	新戸 2538 番	2	231	なし	なし
48	宅地造成	12/22～ 12/23	南区	当麻字当麻下宿 2391 番外	24	205	なし	なし
49	個人住宅	1/5	南区	下溝字溝開戸 743 番 14	4	203	なし	なし
50	ガス・水道・電気等	1/14	南区	磯部 1540 番	5.6	217	なし	なし
51	宅地造成	1/17～ 1/20	中央区	上溝四丁目 3340 番 1 外	16	123	縄文：竪穴住居址 2 集石遺構 1 土坑 1、ピット 1 古代以降：土坑 1 中近世以降：土坑 1	縄文：土器、 土製円盤 石器 近代：播鉢
52	宅地造成	1/18	中央区	上溝七丁目 3112 番 1	8	133	なし	なし
53	宅地造成	1/24～ 1/26	緑区	大島字下台 693 番 1	12	95	縄文：竪穴住居址 2 ピット 1	縄文：土器、石器 古代：土師器
54	その他建物	1/31～ 2/2	南区	下溝字下中丸 525 番 4、8	8	196	縄文：集石遺構 1	縄文：土器、石器
55	個人住宅	2/2	緑区	大島字上ノ原 622 番 13	4	93	なし	縄文：土器
56	ガス・水道・電気等	2/7	緑区	小倉字大保戸 1133 番 8、9	8	周知外	なし	なし
57	ガス・水道・電気等	2/8	緑区	小倉字中沢原 1297 番 3	8	周知外	なし	なし
58	ガス・水道・電気等	2/9	緑区	長竹字立山 2406 番 4	8	周知外	なし	なし
59	個人住宅	2/9	中央区	上溝字甲七号 2032 番 1	7	154	縄文：土坑 1	縄文：土器、石器
60	ガス・水道・電気等	2/15	緑区	長竹字葦尾 2572 番 10、11	8	周知外	なし	なし
61	ガス・水道・電気等	2/21～ 2/22	緑区	又野 191 番、193 番イ、193 番口、691 番 1、691 番 1 地先	11.1	406	現代：溝 1、コンクリート平板敷通路	近世以降：磁器、陶器、土管、金属片
62	集合住宅	3/7	緑区	相原四丁目 786 番 3、2 の一部	12	83	なし	縄文：土器 平安：土師器、須恵器 鉄製品
63	宅地造成	3/14	南区	磯部字勝坂 1738 番 1	8	226	なし	縄文：土器、石器
64	個人住宅	3/17	中央区	宮下本町三丁目 1745 番 1 の一部	8.5	72	なし	なし
65	宅地造成	3/23	緑区	下九沢字東内出 1247 番 1 の一部、2、1242 番 2	8	112	なし	なし
66	ガス・水道・電気等	3/28	緑区	根小屋字東明日原 744 番 2、745 番 2	8	周知外	なし	縄文：土器
67	個人住宅	3/28	中央区	宮下本町三丁目 1906 番 16、2	3	72	なし	なし
68	ガス・水道・電気等	3/29	緑区	長竹字釜場 3576 番 5、3577 番 3	8	周知外	中世末以降：溝状遺構 1	中世末～近世初期：陶器
69	ガス・水道・電気等	3/30	緑区	根小屋字西明日原 940 番 2、943 番 2	8	周知外	なし	縄文：土器、石器

2 津久井城跡の調査

調査地点 津久井城跡城坂曲輪群南地点6号曲輪

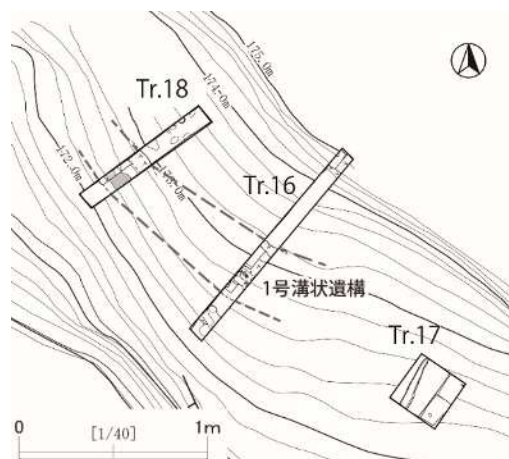
(県立津久井湖城山公園里山広場北側隣接地)

調査期間 令和3年11月8日～11月30日

調査面積 計22m²

検出遺構 (中・近世)溝状遺構2、ピット

出土遺物 (縄文時代)縄文土器、石器 (中世)かわらけ



津久井城は中世の「根小屋式山城」として知られています。現在でも豎堀や堀切、山の斜面を平場に造成して防御施設等を設置

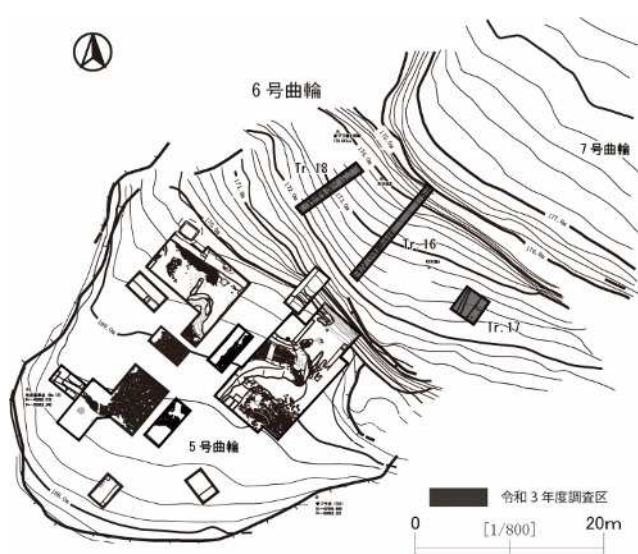
した曲輪などが残され、これまでの発掘調査では16世紀(中世、戦国時代)以降に帰属する遺構群が発見されています。

この山城の学術的価値の検証を目的として、平成22年度から市教育委員会文化財保護課、市立博物館、公益財団神奈川県立公園協会と、それぞれに所属する市民ボランティアとともに「津久井城市民調査グループ」を発足し、市民協働事業による調査を進めてきました。なお、事業では現地調査の他、市民調査員としての資質の向上を目的とした講習会、発掘調査成果を公開する展示も行っています。

市民協働調査では、津久井城南麓裾部に展開する難壇状の曲輪群(城坂曲輪群)の調査を実施してきました。令和元年度までの調査により、5号曲輪では戦国時代に池泉を伴う庭園として整備されたことが明らかになり、令和2年度には調査成果をまとめた発掘調査報告書を刊行しました。

令和3年度は、5号曲輪の上段に位置する6号曲輪において、その成り立ちや土地利用などを確認するための発掘調査を実施しました。調査は曲輪内に3か所の調査区を設定して実施した部分的なもので、参加した市民調査員は13名、延べ48名です。

調査の結果、中・近世に帰属する溝状遺構1条と小ピットが発見されました。溝状遺構は上端幅が最大で約3.2m、最深部は遺構確認面から約70cmを測り、断面形は鍋底状を呈します。調査区外に延伸することから全容は不明ですが、等高線にほぼ沿った主軸を持ち、曲輪のほぼ中央部に延びるものと考えられます。溝の覆土には固く硬化する層や、緩やかな水の流れや帯水する環境が看取されることから、ある時には道として利用されたり、ある時には水が集まって溝に土砂が堆積していく埋没過程が想定されます。溝状遺構の覆土最上層には、1707年(宝永4年、江戸時代)に起こった富士山の噴火により降灰した火山灰が確認されたことから、この時期には埋没していたことがわかりました。一方、もっ



とも古い時期に堆積した土層からは、中世(戦国時代)の天正期に帰属するかわらけが1点出土しました。しかし、溝状遺構の性格や構築時期は不明な点が多く、周辺での調査を累積することにより、6号曲輪の使われ方を検証し、溝状遺構の具体像を考えていく必要があります。

このほか、縄文時代に堆積した土層中から、縄文時代前期の土器や、後期の所産と考えられる打製石斧も出土しました。立地条件から集落址を想定することは難しいですが、当該期には狩猟場などの土地利用が行われたことが明らかになりました。

第 章 文化財の普及と活用

1 民俗芸能大会と文化財展

(1) 令和3年度相模原市民俗芸能大会

「農村の心～感じようふるさとのあたたかさ～」

相模原市民俗芸能保存協会加盟団体のうち8団体が出演する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止としました。なお、代替事業として「上溝シャンソンミニ展示」を実施しました。

会 期 令和4年2月1日～2月28日

開 場 相模原市役所1階 インフォメーションコーナー

(2) 相模原市文化財展

「伝えていきたい 相模原の自然と文化」

市域の歴史や民俗・自然などを調査研究している市民団体などが日ごろの研究成果を発表し、市民への文化財の周知を広げることを目的に文化財展を開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止としました。

2 相模原市古民家園事業

神奈川県指定重要文化財「旧青柳寺庫裡」を移築・復原した相模原市古民家園において、例年は年間を通して様々な事業を実施しています。令和4年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、一部事業を中止としました。

(1) 七夕飾り

上大島自治会の有志「青い山脈の会」のご協力により、園内に七夕飾りをした笹竹を設置し、来園者に願い事を書いた短冊を飾ってもらっていますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止としました。

(2) 古民家園保存・普及事業

平成18年8月より文化財調査・普及員の中から古民家園事業実行委員会を組織し、原則毎月第4日曜日の午前中に例年古民家園の保存・普及を目的とした事業の準備、毎月4回古民家園のいろりに火入れをして燻蒸を行いました。なお、4月から6月までの期間は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止としました。

古民家園普及事業実施予定一覧

予定事業名	講師など	期日	参加者数
体験教室「古民家で楽しむ落語」	有借亭圓さん氏 ほか3名	9月26日	中止
体験教室「古民家で楽しむ紙芝居(昔あそび)」	おはなしホンチ 古民家園事業実行委員会	10月24日	16人
歴史講演会「三河武士をつらぬいた最後の大名」	大貫 英明氏	11月28日	11人
体験教室「正月飾りづくり」	山口 豊氏 ほか2名	12月26日	15日
節分行事「みんなで豆まき」	古民家園事業実行委員会	1月23日	中止
体験教室「ひな飾りづくりと流しびな」	古民家園事業実行委員会	2月27日	中止
体験教室「おはなし会」	おはなしの会	3月27日	18人

3 旧石器ハテナ館普及事業

旧石器ハテナ館では、国指定史跡「田名向原遺跡」の重要性について理解を深め、また歴史や文化財について学んでいただくため、以下の普及事業を行いました。

(1) 講演会 (全2回)

期日	講師	人数
11月28日(日)	小林 謙一 先生	中止
2月20日(日)	谷口 肇 先生	中止

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、すべて中止としました。

(2) イベント (全8回)

期日	イベント	人数
7月	夏休みスタンプラリー	中止
8月11日(水)	夏休み特別企画(ガラス尖頭器づくり)	中止
9月12日(日)	ハテナ館まつり	中止
10月23日(土)	川原石のふしぎ	16人
11月19日(金)	文化財探訪(田名・塩田地域)	12人
12月12日(日)	古代の火おこし道具をつくる	中止
1月22日(土) ~3月21日(月)	ミニ展示(さがみはら古代の美 縄文時代・古墳時代の装飾品)	1,318人
3月16日(水)	歴史探訪(墨古沢遺跡&歴博バス)	中止

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、一部の事業を中止としました。

(3) 定例体験教室 (全13回)

期日	イベント	人数
4月	川原石で石器づくり	中止
5月	弓矢づくり	中止
6月	黒曜石で尖頭器づくり	中止
7月	黒曜石で尖頭器づくり	23人
8月	銅鏡レプリカづくり	中止
9月9日(木) ~12月28日(火)	火おこし道具づくり きりもみ	23人
9月	弓矢づくり	中止
11月	火おこし道具づくり 火打石	中止
12月	黒曜石で尖頭器づくり	中止
1月	銅鏡レプリカづくり	24人
1月	土器づくり	中止
2月	ガラスの玉づくり&津久井の組紐	中止
3月	拓本ランプシェードづくり	中止

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、一部の事業を中止としました。

(4) 連続講座 (全2回)

○田尾 誠敏先生 1月30日(日)、2月6日(日)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、すべて中止としました。

(5) 体験事業 (全5種類)

タイトル	延べ人数
勾玉づくり	51人
魔鏡づくり	16人
火おこし体験	129人
黒曜石で矢じりづくり	34人
火おこし道具づくり	23人

(6) 出張授業 (全3回、参加人数159人)

8月26日(木) 淵野辺小学校 支援学級

ランプシェードづくり 15人

10月22日(金) 当麻田小学校 6年生

火おこし、弓矢体験 72人
 12月3日（金） 当麻田小学校 6年生
 勾玉づくり 72人

4 史跡勝坂遺跡公園普及事業

国指定史跡「勝坂遺跡」を保存した史跡勝坂遺跡公園において、年間を通して様々な普及事業を実施しています。

(1) 勝坂遺跡縄文まつり

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止となりました。

(2) 勝坂遺跡活用事業

平成23年8月より文化財調査・普及員の中から勝坂遺跡活用実行委員会を組織し、原則毎月第2日曜日に勝坂遺跡の保存・活用を目的とした普及事業と来園者へ遺跡のガイド活動を行いました。



事業名	講師など	実施日	参加者数
勝坂を学ぼう! 「勝坂遺跡の今 - これまでにわかってきた事と勝坂遺跡の可能性 -」	市立博物館学芸員	9月12日	中止
勝坂を学ぼう! 「縄文服づくり」	小島三雄(土器づくりの会)	10月10日	11人
勝坂を学ぼう! 「土鈴づくり」	小島三雄(土器づくりの会)	11月14日	11人
勝坂を学ぼう! 「ゲームを通して勝坂の自然を感じよう」	井上 満(グリーン相模原シェアリングネイチャーの会)	12月19日	5人
勝坂を学ぼう! 「冬の里山でバードウォッチング」	市立博物館学芸員	1月9日	11人
勝坂を学ぼう! 「麻溝台周辺の近代化遺産探訪」	勝坂遺跡活用実行委員会	2月13日	中止
勝坂を学ぼう! 「縄文ムラの地形を観察しよう」	市立博物館学芸員	3月13日	12人

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、一部の事業を中止としました。

5 文化財調査・普及員の活動

市民と行政のパートナーシップに基づいて、文化財の保存と活用を図るために発足したボランティア「文化財調査・普及員」62名が在籍しています。今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため活動に制限がりましたが、開催された教育委員会事業のスタッフとしての活動や、文化財パトロール等できる範囲で活躍しました。

(1) 教育委員会主催事業への参加

ア 市民調査員として参加(発掘調査講習会修了者)

津久井城跡測量・発掘調査

イ スタッフ活動(準備・受付・参加者誘導など)

旧石器八テナ館まつり・勝坂遺跡縄文まつり

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止となりました。

有志による実行委員会形式での市からの委託事業

古民家園保存・普及事業

- ・古民家園のいろりによる燻蒸（月4回金曜日）
- ・毎月第4日曜日に各種普及事業を開催

田名向原遺跡案内・普及事業

- ・原則毎月第1～4日曜日の定期案内・解説
- ・団体見学時の案内・解説
- ・解説時の来園者の現状把握
- ・遺跡公園周辺文化財の普及

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止となりました。

- ・バスを使用した学習会の共催

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止となりました。

勝坂遺跡公園活用事業

- ・原則毎月第2日曜日に各種普及事業を開催
- ・事業実施後の定期案内・解説
- ・団体見学時の案内・解説



（２）調査・普及員の自主活動

ア 地域班などでの文化財パトロール（災害時と原則年1回以上）

六つの地域班による実施（3月に報告）。

イ 分野別グループでの調査・研究

二つの分野別グループ（考古、地名・古道）ごとに活動。

ウ 運営・広報グループ会議

事業の企画検討及び課題の確認、文化財通信『さねさし』の編集

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため書面開催となりました。

エ 全体会（意見交換会）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、地域班ごとに開催しました。

文化財パトロール結果報告、活動成果報告

オ 広報グループによる文化財通信『さねさし』の発行

第43号（令和3年3月31日）

（３）埋蔵文化財出土品整理作業市民協働事業への参加

未整理となっている発掘調査出土品について、早期に資料化を図り、公開活用できるよう、市民協働による埋蔵文化財出土品整理作業を令和3年6月より新規に開始しました。その担い手として、文化財調査・普及員の考古班と連携し、毎月第4木曜日に遺跡や遺物の学習を交えながら、土器・石器の遺物洗いを進めています。

作業場所 旧石器ハテナ館 講習室

整理対象 大日野原遺跡、大島下台岨山遺跡

参加者数累計 57人（8・9・1・2月は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため休止）

6 文化財保護団体の活動

(1) 相模原市民俗芸能保存協会

会 長 加藤 明

構成団体 11団体

番田神代神楽保存会、大島諏訪明神獅子舞保存会、下九沢御嶽神社獅子舞保存会、田名八幡宮獅子舞保存会、ぼうち唄保存会、大沼土窯搦き唄保存会、新田名音頭保存会、長徳寺盆踊保存会、藤野歌舞伎保存会、上溝シャンソン保存会、麻溝ごぼう音頭保存会

主な活動

地域の例大祭や祭りなどの各種行事、小・中学校の授業への協力や、民俗芸能大会を通じ、地域文化の向上に寄与するため活動をしています。

機関誌 『さがみはらの民俗芸能 第43号 特集 故・亀山タケ氏を偲ぶ』500部刊行

(2) 相模原市文化財研究協議会

会長 戸塚 厚生

構成団体 4団体

相原の歴史をさぐる会、相模原郷土懇話会、尾崎行雄を全国に発信する会、旧笹野家住宅を考える会

主な活動

郷土の文化財について研究し、その愛護と普及に努めるとともに、学習会（公開講演会）や文化財探訪の実施等を通じ、団体相互の連絡と協調を図る活動を続けています。

機関誌 『相模原の自然と文化 第42号』300部刊行

事 業 学習会（公開講演会）、文化財探訪（年2回）の開催

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止としました。

7 その他の主な普及事業

(1) 文化財保護ポスター展

神奈川県教育委員会主催の文化財保護ポスターのうち、相模原市内の市立中学校生徒の入賞作品及び応募作品を展示しました。

期間 令和4年1月22日（土）～2月6日（日）

会場 旧石器ハテナ館

展示数 44点（4校）

(2) 文化財ホームページ等の充実

古民家園や旧石器ハテナ館、史跡勝坂遺跡公園などの文化財関連施設等の情報を更新しました。

(3) 文化財×博物館×図書館×旧石器ハテナ館連携事業

～世界遺産じゃないけど相模原にもある縄文遺跡群～

「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録を祝して、市教育委員会生涯学習部内の連携事業により市内の国指定史跡など"縄文"を題材に展示や図書コーナーの特設を行いました。

会 期 令和3年10月1日（金）～11月10日（日）

当初会期は7月31日～9月26日でしたが緊急事態宣言の発出に伴い延期

事業主体 文化財保護課、博物館、図書館、橋本図書館、相模大野図書館、旧石器ハテナ館

連携事業内容

川尻石器時代遺跡史跡指定90周年記念ミニ展示

会場 博物館 エントランス

主体 博物館

会期 令和3年10月1日(金)～10月31日(日)

内容 川尻石器時代遺跡の史跡指定当時に関連する考古資料等のミニ展示(解説動画のYouTube配信あり)

参考 会期中における来館者数 10,282人



考古展「川尻縄文の世界」・考古関連図書紹介コーナー

会場 図書館 2階展示スペース

主体 文化財保護課(図書紹介コーナーは図書館主体)

会期 令和3年10月1日(金)～11月10日(水)

内容 国指定史跡川尻石器時代遺跡のこれまでの調査成果を示す考古資料等の展示

参考 会期中における来館者数 49,365人

考古ミニ展「縄文のアクセサリー」・考古関連図書紹介コーナー

会場 相模大野図書館 集会室前エントランス

主体 文化財保護課(図書紹介コーナーは相模大野図書館主体)

会期 令和3年10月1日(金)～11月10日(水)

内容 縄文時代の石や土で作られた耳飾りや垂れ飾りなどの考古資料等の展示

参考 会期中における来館者数 44,130人

考古ミニ展「縄文×土偶 世界に誇る相模原の考古資料」・考古関連図書紹介コーナー

会場 橋本図書館 録音図書コーナー

主体 文化財保護課(図書紹介コーナーは橋本図書館主体)

会期 令和3年10月1日(金)～11月10日(水)

内容 イギリスの大英博物館やフランスのパリ日本文化館でも展示された大日野原遺跡出土の土偶裝飾付き土器(市指定)の一点展示

参考 会期中における来館者数 44,130人

縄文時代の体験教室

会場 旧石器ハテナ館

主体 旧石器ハテナ館

会期 令和3年10月4日(水)～11月7日(日)

内容 少人数・事前申込制による勾玉づくり、火おこし体験、矢じりづくり等

実績 参加者数 延68人

その他

さがみはら縄文遺跡マップの作成・配布

作成 博物館

配布 各会場にて配布

(4) 文化財×博物館 古民家園でおひな様 春のおでかけスタンプラリー

相模原の歴史や文化について紹介している施設のうち5施設において、同時期にひな人形を展示し、各施設をめぐるスタンプラリーを実施しました。

会 期 令和4年2月12日(土)～3月13日(日)

事業主体 文化財保護課、博物館

共 催 田名財産管理委員会

会 場 古民家園、小原宿本陣、博物館、吉野宿ふじや、相模田名民家資料館

参 考 会期中における来館者数合計 13,368人

付表1 相模原市内の指定・登録文化財数内訳

(令和4年3月31日現在)

類型	種別	相模原市		神奈川県 指定	国指定		国登録	合計
		指定	登録		重要	国宝・特別		
有形文化財	建造物	7	13	3	1		10	34
	絵画	2		3				5
	彫刻	14						14
	工芸品			1	2			3
	書跡							0
	典籍							0
	古文書	4						4
	考古資料	16		2				18
歴史資料	10	12					22	
無形文化財	演劇・音楽・ 工芸技術等							0
民俗文化財	無形民俗文化財用の衣 服・器具等(有形)	1	26					27
	風俗慣習・民俗芸能等 (無形)	3	7	3				13
記念物	遺跡(史跡)	6	17		4			27
	名勝地(名勝)		1					1
	動植物、地質鉱物 (天然記念物)	1	3	5	2	1		12
合計		64	79	17	9	1	10	180

斜線部：文化財保護法上の規定なし

文化財保護法(昭和25年法律第214号)第2条第1項第5号及び第6号に掲げる<文化的景観><伝統的建造物群>については、県及び市条例上に定めがなく、また県域における国選定例も存在しないことから割愛した(類型枠から除外)。

付表2 指定・登録文化財一覧

(令和4年3月31日現在)

指定文化財一覧(指定別)：国指定10件、県指定17件、市指定64件

指定	名称など	種別など	指定年月日	
国	石井家住宅 附 古図1枚	重要文化財(建造物)	昭和46.12.28	
	太刀 銘 定吉	重要文化財(工芸品)	昭和24.2.18	
	短刀 銘 賀州住真景 貞治六年月日	重要文化財(工芸品)	昭和30.6.22	
	寸沢嵐石器時代遺跡	史跡(その他の遺跡)	昭和5.11.19	
	川尻石器時代遺跡	史跡(その他の遺跡)	昭和6.7.31	
	勝坂遺跡			(追加)平成13.1.29
				(追加)平成16.9.30
				(追加)平成18.7.28
				(追加)令和2.3.10
		田名向原遺跡	史跡(その他の遺跡)	昭和49.7.2
	オオサンショウウオ	特別天然記念物(動物)	(追加)昭和55.10.22	
	ミヤコタナゴ	天然記念物(動物)	(追加)昭和59.1.11	
	ヤマネ	天然記念物(動物)	(追加)平成18.1.26	
			(追加)令和元.10.16	
県	旧青柳寺庫裡	重要文化財(建造物)	平成11.1.28	
	小原宿本陣	重要文化財(建造物)	昭和27.3.29	
	石橋尾神社本殿	重要文化財(建造物)	昭和49.6.25	
	紙本淡彩 十六羅漢図 久隅守景筆	重要文化財(絵画)	昭和50.6.26	
	絹本着色 熊野観現影向図	重要文化財(絵画)	昭和56.7.17	
	絹本着色 夢窓疎石像	重要文化財(絵画)	平成8.2.13	
			平成8.2.13	

県	鱒口(普門寺)	重要文化財(工芸品)	昭和44.12.2
	津久井郡三ヶ木遺跡出土品	重要文化財(考古資料)	昭和36.3.14
	相模原市田名向遺跡の住居状遺構出土の旧石器時代石器群	重要文化財(考古資料)	平成22.2.5
	下九沢の獅子舞	無形民俗文化財(民俗芸能)	昭和51.10.19
	大島の獅子舞	無形民俗文化財(民俗芸能)	昭和51.10.19
	鳥屋の獅子舞	無形民俗文化財(民俗芸能)	昭和51.10.19
	諏訪神社の大杉	天然記念物(植物)	昭和28.12.22
	石楯尾神社(名倉)の二本杉と社叢	天然記念物(植物)	昭和47.2.25
	キマダラルリツバメとその生息地	天然記念物(動物)	昭和52.11.18
	カタクリの自生地	天然記念物(植物)	昭和53.6.23
ギフチョウとその生息地	天然記念物(動物)	昭和57.12.28	
市	無量光寺山門	有形文化財(建造物)	平成13.4.1
	観音寺の仁王門	有形文化財(建造物)	平成19.4.1
	鳥屋諏訪神社本殿 附 安永四年棟札1枚	有形文化財(建造物)	平成19.4.1
			(追加)平成23.4.1
	大石神社の神楽殿	有形文化財(建造物)	平成21.7.27
	牛鞍神社本殿 附 棟札1枚	有形文化財(建造物)	平成22.4.1
	大谷家旧主屋(清兵衛新田開拓農家)	有形文化財(建造物)	平成26.4.1
	亀ヶ池八幡宮日本殿 附 文禄五年棟札1枚	有形文化財(建造物)	平成28.4.1
	宗祐寺の涅槃図	有形文化財(絵画)	平成19.4.1
	牧野山蓮乗院の両界曼荼羅図	有形文化財(絵画)	平成20.4.1
	木造 一遍上人立像	有形文化財(彫刻)	平成13.4.1
	木造 不動明王坐像	有形文化財(彫刻)	平成13.4.1
	木造 神像坐像	有形文化財(彫刻)	平成13.4.1
	木造 不動明王坐像	有形文化財(彫刻)	平成13.4.1
	木造 弁才天坐像	有形文化財(彫刻)	平成13.4.1
	顕鏡寺の木造阿彌陀如来坐像	有形文化財(彫刻)	平成19.4.1
	福寿院の木造薬師如来坐像	有形文化財(彫刻)	平成20.4.1
	浄禅寺の木造十一面観音坐像 附 鞞仏・木造十一面観音坐像	有形文化財(彫刻)	平成20.4.1
	八幡神社の銅造聖観音菩薩立像	有形文化財(彫刻)	平成20.4.1
	桂林寺の石造地藏菩薩坐像	有形文化財(彫刻)	平成20.4.1
	浄光寺の木造阿彌陀如来坐像	有形文化財(彫刻)	平成20.4.1
	普門寺の木造聖観音菩薩立像	有形文化財(彫刻)	平成20.4.1
	井原寺の木造聖観音菩薩立像	有形文化財(彫刻)	平成22.4.1
	小原・桂林寺の木造阿彌陀如来立像	有形文化財(彫刻)	平成29.4.1
	長松寺文書	有形文化財(古文書)	平成13.4.1
	無量光寺文書	有形文化財(古文書)	平成13.4.1
	当麻郷陣帳	有形文化財(古文書)	平成13.4.1
	光明寺文書	有形文化財(古文書)	平成21.7.27
	田名坂上遺跡出土三彩小壺	有形文化財(考古資料)	平成16.4.1
	田名塩田遺跡群出土黒曜石原石	有形文化財(考古資料)	平成24.4.1
	勝坂遺跡出土縄文時代草創期遺物	有形文化財(考古資料)	平成24.4.1
	当麻東原古墳及び東原遺跡出土品	有形文化財(考古資料)	平成24.4.1
	矢掛・久保遺跡出土品	有形文化財(考古資料)	平成24.4.1
	勝坂有鹿谷祭祀遺跡出土の祭祀遺物	有形文化財(考古資料)	平成25.4.1
	下森鹿島遺跡第 文化層出土の石核	有形文化財(考古資料)	平成26.4.1
	橋本遺跡出土の土偶	有形文化財(考古資料)	平成26.4.1
	寺原遺跡出土の線刻画土器	有形文化財(考古資料)	平成26.4.1
	田名塩田遺跡群出土のクルミ形土器	有形文化財(考古資料)	平成28.4.1
	勝坂遺跡D区出土のマメ圧痕土器	有形文化財(考古資料)	平成28.4.1
	田名半在家遺跡G地点出土の龍文鏡	有形文化財(考古資料)	平成28.4.1
	田名塩田遺跡群出土の真脇式土器	有形文化財(考古資料)	平成30.9.30
	中野大沢出土の弥生土器	有形文化財(考古資料)	平成30.9.30
	苦久保遺跡第3地点出土の朱書土器	有形文化財(考古資料)	平成30.9.30
	大日野原遺跡出土の土偶付深鉢形土器及び人体文深鉢形土器	有形文化財(考古資料)	令和元.9.30
	中和田延文四年の板碑(双碑)	有形文化財(歴史資料)	平成13.4.1
	上矢部乾元二年の画像板碑	有形文化財(歴史資料)	平成13.4.1
	蓮乗院の順席	有形文化財(歴史資料)	平成14.4.1

市	相澤日記	有形文化財(歴史資料)	平成 15. 4. 1
	上溝正応五年の板碑	有形文化財(歴史資料)	平成 16. 4. 1
	相模野周辺三十六カ村入会絵図	有形文化財(歴史資料)	平成 17. 4. 1
	小泉道場神文血判峠並びに序目録	有形文化財(歴史資料)	平成 17. 4. 1
	相州津久井領絵図(平本家本)	有形文化財(歴史資料)	平成 19. 4. 1
	築井古城記碑	有形文化財(歴史資料)	平成 19. 4. 1
	沢井延文六年の阿弥陀三尊来迎像陽刻板碑	有形文化財(歴史資料)	平成 20. 4. 1
	村富神社の獅子頭	有形民俗文化財(民俗芸能用器具)	平成 13. 4. 1
	番田の神代神楽	無形民俗文化財(民俗芸能)	平成 13. 4. 1
	田名八幡宮の的祭	無形民俗文化財(風俗慣習)	平成 13. 4. 1
	相模の大風揚げ	無形民俗文化財(風俗慣習)	平成 22. 4. 1
	無量光寺境内及び笈退の遺跡	史跡(その他の遺跡)	平成 13. 4. 1
	惣吉稲荷境内	史跡(その他の遺跡)	平成 13. 4. 1
	当麻谷原古墳(1号墳)	史跡(古墳)	平成 13. 4. 1
	当麻東原古墳	史跡(古墳)	平成 13. 4. 1
	相模野基線北端点	史跡(その他の遺跡)	平成 13. 4. 1
	龍像寺の岡野氏墓地	史跡(その他の遺跡)	平成 14. 4. 1
	城山のウラジロガン	天然記念物	平成 21. 7. 27

国登録有形文化財一覧：10件

名称など	種別など	登録年月日
横浜市水道局青山水源事務所旧青山取水口	有形文化財(建造物)	平成 10.10. 9
横浜市水道局青山水源事務所旧青山沈殿池	有形文化財(建造物)	平成 10.10. 9
中村家住宅主屋	有形文化財(建造物)	平成 18. 3. 2
神原家住宅長屋門	有形文化財(建造物)	平成 18.10.18
遠藤家住宅主屋	有形文化財(建造物)	平成 18.10.18
遠藤家住宅衣裳蔵	有形文化財(建造物)	平成 18.10.18
遠藤家住宅穀蔵	有形文化財(建造物)	平成 18.10.18
和智家住宅主屋	有形文化財(建造物)	平成 18.10.18
旧笹野家住宅主屋	有形文化財(建造物)	平成 27.11.17
旧笹野家住宅長屋門	有形文化財(建造物)	平成 27.11.17

市登録文化財一覧：79件

名称など	種別など	登録年月日
清水家旧主屋・長屋門	有形文化財(建造物)	平成 13. 4. 1
福田家の長屋門	有形文化財(建造物)	平成 14. 4. 1
笹野家の長屋門	有形文化財(建造物)	平成 14. 4. 1
牛久保家の長屋門	有形文化財(建造物)	平成 15. 4. 1
畑地かんがい用水東西分水工	有形文化財(建造物)	平成 15. 4. 1
畑地かんがい用水大野支線	有形文化財(建造物)	平成 15. 4. 1
旧陸軍通信学校将校集会所(相模女子大学第1本部棟)	有形文化財(建造物)	平成 15. 4. 1
宝泉寺の石灯籠	有形文化財(建造物)	平成 20. 4. 1
普門寺の観音堂	有形文化財(建造物)	平成 20. 4. 1
川尻八幡宮の春日神社本殿	有形文化財(建造物)	平成 20. 4. 1
川尻八幡宮本殿	有形文化財(建造物)	平成 20. 4. 1
吉野宿ふじや	有形文化財(建造物)	平成 26. 4. 1
小倉橋	有形文化財(建造物)	平成 27. 4. 1
清兵衛新田開墾記念碑	有形文化財(歴史資料)	平成 13. 4. 1
幸延寺の古銭	有形文化財(歴史資料)	平成 15. 4. 1
旗本大岡義成夫妻の墓碑	有形文化財(歴史資料)	平成 16. 4. 1
新磯学校木扁額	有形文化財(歴史資料)	平成 17. 4. 1
上溝学校木扁額	有形文化財(歴史資料)	平成 17. 4. 1
下九沢小泉家の芭蕉句碑	有形文化財(歴史資料)	平成 17. 4. 1
下九沢八坂神社の芭蕉句碑	有形文化財(歴史資料)	平成 17. 4. 1
上溝本町の芭蕉句碑	有形文化財(歴史資料)	平成 17. 4. 1
伝津久井城主内藤氏の墓	有形文化財(歴史資料)	平成 19. 4. 1

宝泉寺の板碑	有形文化財(歴史資料)	平成 20. 4. 1
力士追手風喜太郎寄進の四神	有形文化財(歴史資料)	平成 20. 4. 1
旧陸軍電信第一連隊 電信神社碑及び奠嘗訓牒碑	有形文化財(歴史資料)	平成 27. 4. 1
相原正泉寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
橋本の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
淵野辺龍像寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
大島長徳寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
大島日々神社の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
下九沢六地藏の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
下九沢宮下の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
田名山王坂の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
田名南光寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
上溝観音堂の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
上溝久保ヶ谷戸根岸家墓地の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
無量光寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
下溝古山の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
大島上台の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
小倉宮原の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
原宿地藏堂の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
久保沢観音堂の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
谷ヶ原大正寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
小松薬師堂の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
太井大蔵寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
三井の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
中野清雲庵の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
中野友林寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
寸沢嵐沼本の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
梅宗寺の百観音	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
久保沢観音堂の百体観音	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 13. 4. 1
上溝のぼうち唄	無形民俗文化財(民俗芸能)	平成 13. 4. 1
大沼の土窯つき唄	無形民俗文化財(民俗芸能)	平成 13. 4. 1
下九沢御蔵神社の獅子舞	無形民俗文化財(民俗芸能)	平成 13. 4. 1
大島諏訪明神の獅子舞	無形民俗文化財(民俗芸能)	平成 13. 4. 1
田名八幡宮の獅子舞	無形民俗文化財(民俗芸能)	平成 13. 4. 1
鳥屋の獅子舞	無形民俗文化財(民俗芸能)	平成 19. 4. 1
藤野の村歌舞伎	無形民俗文化財(民俗芸能)	平成 21. 7. 27
橋本の棒杭(大山道道標)	史跡(その他の遺跡)	平成 13. 4. 1
照手姫伝説伝承地	史跡(その他の遺跡)	平成 13. 4. 1
でいらぼっち伝説伝承地	史跡(その他の遺跡)	平成 13. 4. 1
元橋本遺跡	史跡(その他の遺跡)	平成 14. 4. 1
上磯部の土塁	史跡(その他の遺跡)	平成 14. 4. 1
新田稻荷神社の呼ばわり山	史跡(その他の遺跡)	平成 14. 4. 1
烏山領制札場跡	史跡(その他の遺跡)	平成 14. 4. 1
内藤清成陣屋跡	史跡(その他の遺跡)	平成 17. 4. 1
烏山用水の石積み	史跡(その他の遺跡)	平成 17. 4. 1
万平穴	史跡(その他の遺跡)	平成 17. 4. 1
新戸の揭示場跡	史跡(その他の遺跡)	平成 18. 4. 1
新戸の一里塚	史跡(その他の遺跡)	平成 18. 4. 1
大島中ノ郷のヤツボ	史跡(その他の遺跡)	平成 18. 4. 1
大島水場のヤツボ	史跡(その他の遺跡)	平成 18. 4. 1
溝口桂巖ゆかりの地	史跡(その他の遺跡)	平成 19. 4. 1
千部塚伝承地	史跡(その他の遺跡)	平成 21. 7. 27
大島古清水上組のヤツボ	史跡(その他の遺跡)	平成 25. 4. 1
旧陸軍通信学校将校集会所庭園(相模女子大学フランス庭園)	名勝(庭園)	平成 15. 4. 1
勝坂の照葉樹林	天然記念物(植物)	平成 13. 4. 1
勝坂のホトケドジョウ	天然記念物(動物)	平成 15. 4. 1
城山御林の「江川ヒノキ」	天然記念物(植物)	平成 27. 4. 1

付表3 補助金・奨励金交付一覧

区分	種別など	対象文化財	金額(円)
市指定文化財	有形文化財(建造物)	6件 無量光寺山門、観音寺の仁王門、鳥屋諏訪神社本殿 附 安永四年棟札1枚、大石神社の神楽殿、牛鞍神社本殿 附 棟札1枚、亀ヶ池八幡宮日本殿 附 文禄五年棟札1枚	各 50,000
	有形文化財(建造物以外)	25件 木造一遍上人立像、木造不動明王坐像(下溝八幡宮)、木造神像坐像、木造不動明王坐像(磯部八幡宮)、木造弁才天坐像、長松寺文書、無量光寺文書、中和田延文四年の板碑(双碑)、上矢部乾元二年の画像板碑、蓮乗院の順席、相澤日記、上溝正応五年の板碑、宗祐寺の涅槃図、顕鏡寺の木造阿彌陀如来坐像、築井古城誌記碑、牧野山蓮乗院の両界曼荼羅図、福寿院の木造薬師如来坐像、浄禅寺の木造十一面観音坐像 附 鞞仏・木造十一面観音坐像、八幡神社の銅造聖観音菩薩立像、桂林寺の石造地藏菩薩坐像、浄光寺の木造阿彌陀如来坐像、普門寺の木造聖観音菩薩立像、沢井延文六年の阿彌陀三尊来迎像陽刻板碑、井原寺の木造聖観音菩薩立像、小原・桂林寺の木造阿彌陀如来立像	各 20,000
	無形民俗文化財	2件 田名八幡宮の的祭、相模の大綱擲げ	各 135,000
	有形民俗文化財	1件 村富神社の獅子頭	20,000
	史跡(1,000㎡以上)	1件 無量光寺境内及び爰退の遺跡	40,000
	史跡(1,000㎡未満)	2件 惣吉稲荷境内、龍像寺の岡野氏墓地	各 30,000
	小計	37件 同一の所有者等に対する交付額は135,000円を超えない額とする。	1,180,000
市登録文化財	有形文化財(建造物)	9件 清水家旧主屋・長屋門、福田家の長屋門、牛久保家の長屋門、旧陸軍通信学校将校集会所(相模女子大学第一本部棟)、畑地かんがい用水東西分水工、宝泉寺の石灯籠、普門寺の観音堂、川尻八幡宮の春日神社本殿、川尻八幡宮本殿	各 35,000
	有形文化財(建造物以外)	8件 清兵衛新田開墾記念碑、幸延寺の古銭、旗本大岡義成夫妻の墓碑、下九沢小泉家の芭蕉句碑、下九沢八坂神社の芭蕉句碑、上溝本町の芭蕉句碑、伝津久井城主内藤氏の墓、宝泉寺の板碑	各 15,000
	無形民俗文化財	7件 上溝のぼうち唄、大沼の土窯つき唄、下九沢御嶽神社の獅子舞、大島諏訪明神の獅子舞、田名八幡宮の獅子舞、鳥屋の獅子舞、藤野の村歌舞伎	各 90,000
	有形民俗文化財	21件 相原正泉寺の徳本念仏塔、橋本の徳本念仏塔、淵野辺龍像寺の徳本念仏塔、大島長徳寺の徳本念仏塔、大島日々神社の徳本念仏塔、下九沢六地藏の徳本念仏塔、下九沢宮下の徳本念仏塔、上溝観音堂の徳本念仏塔、上溝久保ヶ谷戸根岸家墓地の徳本念仏塔、下溝古山の徳本念仏塔、無量光寺の徳本念仏塔、原宿地藏堂の徳本念仏塔、小倉宮原の徳本念仏塔、久保沢観音堂の徳本念仏塔、谷ヶ原大正寺の徳本念仏塔、久保沢観音堂の百体観音、小松薬師堂の徳本念仏塔、太井大蔵寺の徳本念仏塔、三井の徳本念仏塔、寸沢嵐沼本の徳本念仏塔、梅宗寺の百観音	各 15,000
	史跡(1,000㎡以上)	1件 上磯部の土壘	30,000
	史跡(1,000㎡未満)	8件 橋本の棒杭(大山道道標)、新田稲荷神社の呼びわり山、内藤清成陣屋跡、烏山用水の石積み、万平穴、大島水場のヤツボ、千部塚伝承地、大島古清水上組のヤツボ	各 20,000
	名勝	1件 旧陸軍通信学校将校集会所庭園(相模女子大学フランス庭園)	30,000
	小計	55件 市と共有している文化財については総額から按分した額を交付した。	1,570,000
	団体	2件 相模原市民俗芸能保存協会 相模原市文化財研究協議会	92,000 65,000
小計	2件	157,000	
合計	94件	2,907,000	

付表4 刊行物一覧

令和3年度は、下記の調査報告書を刊行しました。

書名	発行部数
上溝4丁目彼岸沢遺跡第7地点	300
宮下本町三谷遺跡	300
苦久保遺跡第7・8地点	300
田名向原遺跡第6次調査	300

書名	発行部数
長竹舟久保遺跡第3地点	300
相模原市登録史跡大島中ノ郷のヤツボ	300
川坂遺跡第3次調査	300
上溝久保ヶ谷戸遺跡第5地点	300

令和3年度中、下記の資料を行政資料コーナーで配布しました。

書名	価格(円)
相模原市文化財年報 平成30年度の成果	1,060
相模原市文化財年報 平成29年度の成果	970
相模原市文化財年報 平成28年度の成果	870
相模原市文化財年報 平成27年度の成果	1,110
相模原市文化財年報 平成26年度の成果	1,140
相模原市文化財年報 平成25年度の成果	840
相模原市文化財年報 平成24年度の成果	570
平成23年文化財年報	550
相模原の文化財<一括>(バインダー・追録版用バインダー付き) ~141	2,810
相模原の文化財 (バインダー付き) ~	950
相模原の文化財 追録版1(シート) ~	100
相模原の文化財 追録版2(シート) ~	100
相模原の文化財 追録版3(シート) ~	170
相模原の文化財 追録版4(シート) ~	110
相模原の文化財 追録版5(シート) ~	70
相模原の文化財 追録版6(シート) ~	120
相模原の文化財 (追録用バインダーのみ)	580
相模原の文化財 追録版7(シート) ~110	160
相模原の文化財 追録版8(シート) 111~116	100
相模原の文化財 追録版9(シート) 117~122	100
相模原の文化財 追録版10(シート) 123~135	100
相模原の文化財 追録版11(シート) 136~141	150
相模原の文化財 追録版12(シート) 142~145	90
相模原の文化財 追録版13(シート) 146~149	100
相模原の文化財 追録版14(シート) 150~153	80
相模原の文化財 追録版15(シート) 154	60
相模原の文化財 追録版16(シート) 155~157	80
相模原の文化財 追録版17(シート) 158	80
ぼうち唄・土窯搦き唄(テープ)	600
相模原の民家	5,000
橋本遺跡	1,000
城山町講中調査報告書	1,000
城山町小祠報告書	1,000
城山町民具所在目録	1,900
つくい町の屋号	1,700
つくい町の古道	1,800
つくい町の地名	1,800
津久井町の歴史今昔	1,000
つくい町関東大震災体験記録集	1,900
津久井城の調査 1996-2001	2,550
津久井城の調査 2	500
文化財調査書「郷土さがみこ」第1・2集千木良・内郷・与瀬地区	1,200
文化財調査書「郷土さがみこ」第3集寺院号	1,240
文化財調査書「郷土さがみこ」第4集寺社宝物集	1,240
文化財調査書「郷土さがみこ」第5集寺社・小祠	1,300
文化財調査書「郷土さがみこ」第6集廿三夜溝・塔調査編	600
文化財調査書「郷土さがみこ」第7集銘木調査編	1,050

書名	価格(円)
文化財調査書「郷土さがみこ」第8集史跡編	900
文化財調査書「郷土さがみこ」第9集屋号編	900
文化財調査書「郷土さがみこ」第10集仏像編	1,500
文化財調査書「郷土さがみこ」第11集古道編	1,500
文化財調査書「郷土さがみこ」第12集地名編	1,700
ふじの文化財探訪	1,800
ふじの町の樹木 附名勝と動植物	1,030
藤野物語	600
藤野物語2	300
藤野物語3	300
藤野物語4	500
ふじの蝶	1,000
ふじ乃町の文化財 広報ふじのより	1,030
ふじ乃町の文化財 広報ふじのより第2集	1,000
ふじ乃町の文化財 広報ふじのより第3集	1,000
ふじ乃町の民俗文化財第1集	800
ふじ乃町の民俗文化財第2集	1,030
ふじ乃町の馬	1,000
ふじ乃の野立石造群	1,600
ふじ乃の野立石造群・神社と寺院	1,100
会報文化財第1号~6号	各510
会報文化財第7号~10号	各610
会報文化財第11号	800
会報文化財第12号	650
会報文化財第13・14号	各700
ふじ乃町の芸能	1,030
ふじ乃町の古道	2,000
ふじ乃町の年中行事	1,030
ふじ乃町の埋蔵文化財	1,030
ふじ乃町の旧寺院	1,030
戦時中の体験(第一集)	200
戦時中の体験(第二集)	300
戦時中の体験(第三集)	800
藤野の石仏	1,330
藤野町の仏像	1,500
ふじ乃町の職人と諸道具	1,030
ふじ乃町の地名 附屋号	1,030
ふじ乃町の石文化	1,050
野立石仏調査報告書	1,350
ふじのこぼば~藤野町の方言	1,700
ふじの郷	400
藤野町の文化財地図	300
「田名向原」旧石器時代遺跡の調査	400
田名向原遺跡 (CD-ROM)	1,050
田名向原遺跡	2,000
田名向原遺跡	1,600

文化財保護・教育普及・学術研究を目的とする場合は、著作権の承諾なく、この報告書の一部を複製して利用できます。なお、利用にあたっては出典を明記してください。

相模原市文化財年報

令和3年度の成果

発行日 令和4年7月31日
編集・刊行 相模原市教育委員会
教育局 生涯学習部 文化財保護課

〒252-5277
神奈川県相模原市中央区中央2丁目11番15号
電話 042(769)8371
e-mail bunkazai@city.sagamihara.kanagawa.jp